

第30回 全国クラブラグビーフットボール大会大会 実施要項

1. 名 称 第30回全国クラブラグビーフットボール大会
2. 主 催 公益財団法人日本ラグビーフットボール協会
3. 主 管 関東ラグビーフットボール協会、関西ラグビーフットボール協会、
九州ラグビーフットボール協会、埼玉県ラグビーフットボール協会
大阪府ラグビーフットボール協会、愛知県ラグビーフットボール協会
福岡県ラグビーフットボール協会

4. 後 援 朝日新聞社

5. 日 程 2023年1月8日(日) 1回戦

埼玉県/熊谷ラグビー場/Bグラウンド 2試合
福岡県/久留米陸上競技場 2試合

1月22日(日) 2回戦

福岡県/久留米陸上競技場 2試合
大阪府/鶴見緑地球技場 2試合

2月5日(日) 準決勝

愛知県/パロマ瑞穂ラグビー場 2試合

2月19日(日) 決勝

埼玉県/熊谷ラグビー場/Aグラウンド 1試合

6. 参加資格

- (1) 各都道府県ラグビーフットボール協会に「チーム登録」されたクラブチーム
新規のチーム登録は2022年4月1日、既存のチーム登録は2022年6月30までとする
(2) 出場クラブは、公認コーチ(新スタートコーチ以上)によって統率されており、安全推進責任者が在籍していること。
(3) 参加にあたっては公益財団法人日本ラグビーフットボール協会通達の「新型コロナウイルス感染症防止に向けた対策」並びに「ラグビートレーニング再開ガイドライン」を遵守していること

7. 選手資格

- (1) 本大会の選手資格は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会「日本協会規程」及び、その他の施行細則に抵触しない者とする他、以下の特則を遵守すること。
(2) 選手は満18歳以上の男子とし、高等学校在学中の者は参加できない。
(3) 2022年8月31日までに、所属チームで日本協会「競技者個人登録」を完了した者とする。
※日本協会の「競技者個人登録」の登録の終了とは、事務手続き終了とともに、所定の入金を確認した時点で完了とする。
(4) 2022年度、全国大会につながる都道府県大会ないし地域大会で、既に一つのチームから選手登録し、全国大会につながる大会に出場した選手は、前項の大会登録期限に関わらず、移籍して本大会への選手登録はできない。

※全国大会につながる大会とは、各都道府県クラブ大会・地域クラブ大会において、1部・2部・3部等（大会のクラス分けの名称に関わらず）の大会システムで実施し、各部の成績により昇格・降格を伴い、最上位の勝者チームが、上位大会（全国クラブ大会）に出場する権利を得る大会は、下部大会も含め2022年度の全国クラブ大会につながる大会とするものである。

※同一チームで、下部大会（都道府県大会・地域大会）に複数チーム出場している場合、上位大会（全国クラブ大会）への登録は、移籍を伴わない場合は、同一チームで登録が可能である。

- (5) クラブ大会と社会人大会（下位の地区予選大会を含む）の双方へ出場するチームにあつては、出場選手はそれぞれ区分して選手登録されなければならない。同一選手が両方の大会へ出場することはできない。
- (6) 他のチームとの二重登録はできない。
- (7) 公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」等に参加していること。
- (8) その他、選手資格に疑義がある場合には、日本ラグビーフットボール協会クラブ大会部門に於いて裁定する。
- (9) 地域の予選大会及びその他公式大会中、大会規律委員会にて出場停止の処分を受けた選手は、処分期間または出場停止試合数が本大会期間に係る場合、その期間及びその試合数の出場はできない。
- (10) 本大会の選手登録は70名以内とする。

8.競技方法

- (1) 本大会は、三地域協会代表チームによって行なう。三地域代表チームの選出は各地域協会の大会（予選）を経て、かつ地域協会の推薦を得て選出される。代表チームを選出できない場合には、日本ラグビーフットボール協会クラブ部門において選定する。
- (2) 大会は、12チームのトーナメント勝ち抜き方式による。
- (3) 組み合わせは、(公財)日本ラグビーフットボール協会の定める方式で行う。
- (4) 本大会の予選に当たる三地域大会及び各都道府県大会は、本大会の実施要項及びその他の施行細則に準じて実施すること。

9.競技規則

- (1) ワールドラグビー制定の「競技規則（2022-2023）」による。
- (2) 試合時間は40分ハーフ（ハーフタイム12分以内）とする。
- (3) 規定時間内に勝敗が決まらない場合には、以下の基準で、次回出場権を決する。
 - ①トライ数の多いチーム。
 - ②トライ数が同じ場合には、トライ後のゴール数の多いチーム。
 - ③上記の方法で決することが出来ない場合には抽選で決める。
- (4) 決勝戦で同点の場合には、両チーム優勝とする。
- (5) 本大会の外国人選手の出場は、ピッチ内のプレーヤー15名中3名以内とする。また、試合中のシンビンによる一時退場及び退場処分による外国人の追加の

入替は認められない。

尚、大会選手登録及び控え選手の登録については、制限を設けない。

(6) キックオフまでに試合に出場できる状態の選手15人がそろわない場合は、当該チームを不戦敗とする。

(7) 出場選手の変更は、プレマッチミーティングまでとする。それ以後の変更はできない。

(8) 出場登録した選手は、当該チームがプレマッチにて指定したドレスチェックの時間に、ドレスチェックを受けること。その時間にドレスチェックを受けなかった選手は、前半の試合出場はできない。

※ドレスチェックはキックオフ30分前までに設定し、終了すること。

但し、キックオフまでに、ドレスチェックを受ければ、後半から出場できる。

(9) 試合中ノーコンテストが発生した場合の勝敗は得点どおりとする。

10. 罰 則

(1) 参加資格を偽ったり、選手資格のない選手が出場した場合には、その時点でそのチーム及び選手を失格とする。追加処分については、チーム・選手に告知聴聞の機会を与えた上で、大会規律委員会または日本協会規律委員会において処分を決定する。

事実発生の時の相手方チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。

(2) その他、所属選手によるスポーツマンシップに反する行為のあった場合。

(3) 参加チームは、チームスタッフ及びその所属するチームの応援団の行為についても責任を負うものとする。

(4) 上記罰則(2)及びその他、本大会で生じた不規律に関しては、選手ないしチームに告知聴聞の機会を与えた上で、大会規律委員会または日本協会規律委員会において処分を決定する。

(5) 大会規律委員会は、三地域クラブ委員長及びクラブ部門総務委員にて構成する。

11. 大会運営

(1) 本大会は、天候状況、交通の混乱、グランド状況等または本年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から大会実行委員会(三地域委員長、総務)、日本協会、主管協会が試合の開催不能を判断した場合は、当該試合は中止とし再試合は行わない。

次の試合への出場は、抽選とする。決勝戦が中止となった場合は、両チーム優勝とする。

(2) 大会実行委員会が、中止と判断しない場合は、予定どおり実施する。

(3) 抽選の方法は別途定める。

(4) 雷、天候の急変等により試合続行が不可能と、マッチコミッショナー、及びレフリーが判断した場合は、試合を一時中断することがある。

(5) 試合中断時間は原則20分とし、再中断は行わない。但し会場の都合、当該チームの帰りの交通事情等により、中断時間は20分以内となる場合がある。また、中断時間を設けず、試合を中止する場合もある。

(6) 試合開始後に中止の場合、中止時点の得点にて勝敗を決定する。同点の場合は、9.競技規則(3)に準じ次の試合の出場権を決定する。

(7)本年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から大会実行委員会(三地域委員長、総務)、日本協会が大会開催及び大会続行が不能と判断した場合は、大会開催を中止する。

12. 顕 賞

優勝および準優勝チームを表彰する。優勝チームには、賞状、日本ラグビーフットボール協会会長杯、及びニュージーランド航空杯・賞状を、準優勝チームには賞状を授与する。

13. 帯同制度

(1) 出場チームは、地域協会公認(B級)以上の公認レフリーを登録すること。

(2) 出場チームは、有資格のセーフティーアシスタントを帯同すること。

14. 参加料

大会参加料: 30,000円(徴収方法については別途指示する)

15. 費 用

(1) 本大会へ出場するチームの交通費は、別途定める方式で大会終了後に支給する。

(2) 規定外の交通費、宿泊費、交歓会(アフターマッチ・ファンクション)費用は、自弁とする。

(3) 試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。

16. 申込方法

(1) 各チーム連絡担当者のメールアドレスを必ず指定すること。連絡はメールで行なう。(郵送は受け付けない)あわせて、その写し(コピー)を所屬地域協会宛て送付すること。

(2) 提出物

①大会参加申込書

②選手登録用紙

③全国大会用記録データ入力シート

④競技者個人登録用紙(8月31日現在の競技者個人登録)

⑤スポーツ安全協会「スポーツ安全保険」等加入依頼書の写し

⑥予選に当たる各地域クラブ大会の結果一覧表(三地域協会クラブ委員長が添付)

⑦予選にあたる各地域クラブ大会での出場停止者の報告(三地域協会クラブ委員長が添付)

※①～⑤は、チーム作成・⑥～⑦は三地域協会作成(送信)

(3) 締切日/チームは、2022年12月1日(木)までに所屬の三地域協会またはクラブ委員長(もしくは担当者)宛てデータ送付下さい。

三地域協会は、2021年12月3日(土)までに下記日本協会クラブ大会部門担当まで、データにて送付下さい。

(4) 宛先 萩原眞次 shinh8140@nifty.com

増田伸二 rugby1957masuda@yahoo.co.jp

ccにて三宅裕泰 h-miyake@outlook.com

※尚、本大会の問い合わせにつきましては、日本協会事務局にての対応ができませんので、不明の点は三宅(090-5820-5514)までお願いします。